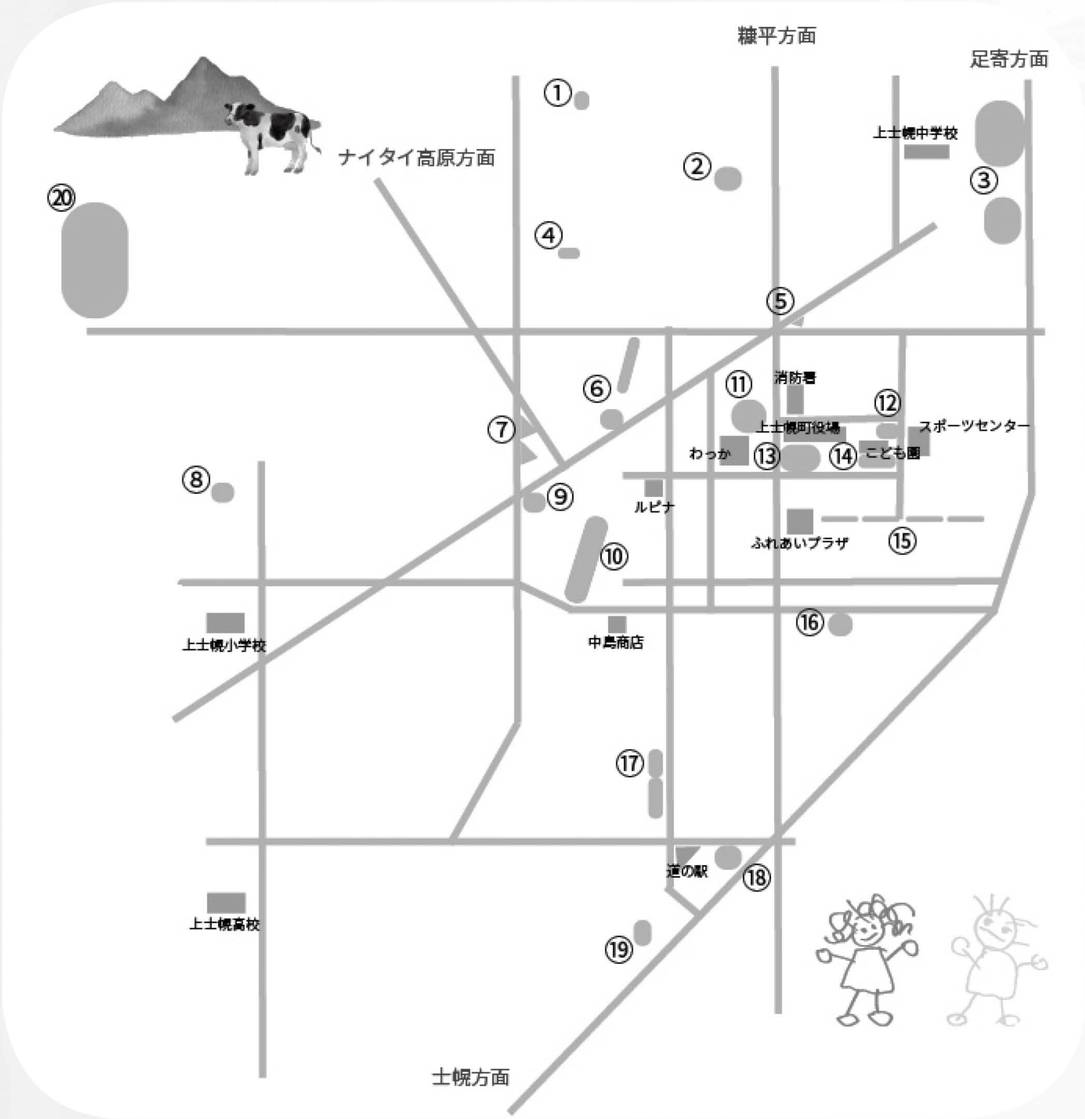
KAMISHIHORO TOWN PLAYGROUND MAP

かみしほろ遊び場マップ

上士幌町には22か所の遊び場（遊具のない緑地を含む）があります。
友だちや家族と一緒にお気に入りの遊び場をみつけて、戸外でたくさん遊びましょう！



このマップはこども園で取り組んでいる身体づくりの一環として、幼児教育支援コーディネーターが作成したものです。子どもたちが遊びを通して楽しくからだを動かし、身体づくり、健康、体力向上に少しでも役立つものになれば幸いです。
※トイレは冬季使用できない場合がありますので、ご注意ください。

※お問い合わせは、認定こども園（TEL2-3686）まで

①16区児童遊園地

②９区遊園地

③たか台公園

④北団地児童遊園地

⑤六差路児童遊園地

⑥熱気球ふるさと公園

⑦11区ポケットパーク

⑧西地区遊園地

⑨西地区児童遊園地

⑩交通公園

⑪ふれあい公園

⑫こども園ほろんの森

⑬中央公園

⑭こども園南側園庭

⑮ふれあい団地児童遊園地

⑯３の２区児童遊園地

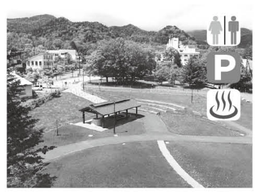
⑰みどり団地緑地・道路用地

⑱道の駅かみしほろ

⑲みなみ野団地緑地

⑳航空公園

㉑糠平中央公園



㉒糠平文化ホール公園

：トイレ
：駐車場
：授乳室
：噴水
：足湯（冬季除く）

▲認定こども園 ほろんの森 あそびライフ

▲認定こども園 公式インスタグラム

かみしほろ ごみゼロ通信 Vol.9

～ごみについて楽しく学ぼう!～

町民課生活環境担当（TEL2-4294）

今月のごみインフォメーション
「上士幌小学校４年生が給食の食べ残しを活用した"たい肥"作りを行います！」

上士幌小学校4年生が給食で出た食べ残しをコンポスターを使って、たい肥化するという取り組みが始まりました。

10月27日（金）には、町のごみ担当職員が特別授業の講師としてコンポスターの使い方を説明しに行きました。

授業を行う前は、コンポスターを知らない児童が大半ではないかと思っていましたが、実際には「自分の家に設置している」、「テレビやYouTubeで見たことがある」と、知っている児童の方が圧倒的に多く、大変驚きました。

また授業では、コンポスターの使い方について説明したあと、コンポスターに入れていいもの、ダメなものを児童自ら考えてもらったところ、さまざまな意見が挙がり、とても活発な授業となりました。

給食の食べ残しをコンポスターに入れ、たい肥化する取り組みは、町内の学校では初めての試みになるので、今からどんなたい肥が出来上がるか、非常に楽しみです！

なお、出来上がったたい肥は学校内に設置したプランターに投入し、小松菜などの野菜の栽培に活用する予定です。

児童には、給食の食べ残しが堆肥となり作物へと変化する“環境にやさしい循環”を体験してもらい、身近な取り組みが持続的な社会を作るという、SDGsの視点を養ってほしいと思っています。

町のごみ担当職員もこの取り組みを追っていきます。取り組みの結果は、ごみゼロ通信に掲載します。

防犯診断結果報告

毎年10月に子どもや女性を対象にした犯罪や高齢者の特殊詐欺被害を未然に防止し、地域の防犯意識の醸成を図るため、地域安全に資する関係機関、警察署、市町村等が連携し全国地域安全運動を展開しています。

本町においても、防犯団体等と連携し、防犯診断（自動車と自転車の調査）と「特殊詐欺」に対する啓発を下記のとおり実施しましたので報告いたします。

◆日　時　10月26日木　10時～ 11時
◆場　所　上士幌町市街中心部
◆参加者　11名

自動車の調査	調査台数139台		割合
1．ドアの鍵をかけていない	うち、問題車両	5台	3.6%
2．窓が開いている		1台	0.7%
3．エンジンがかかっている		1台	0.7%
4．鍵を付けて離れている		3台	2.2%
5．貴重品類が見えている		1台	0.7%
6．路上駐車		0台	0.0%

自転車の調査	調査台数18台		割合
1．防犯登録がされていない	うち、問題車両	1台	5.6%
2．鍵をかけていない		11台	61.1%
3．夜間の電気設備なし		1台	5.6%

１時間程度調査を行ったところ、調査した自転車のうち、６割が“鍵をかけていない”ことが分かりました。警察庁によると、2022年の自転車盗難の認知件数は全国で128,891件。単純計算すると、１日あたり353台もの自転車が盗難被害に遭っているという試算になります。

無防備な行為で犯罪を誘発しないためにも、コンビニや銀行のATM利用など、わずかな時間離れる場合でも必ず鍵をかけることを徹底しましょう。

また、**自転車の防犯登録の有効期間は10年間**です。防犯登録は盗難被害の未然防止や放置されている自転車の所有者を特定して早期に返還するのに大きな役割を果たします。購入してから**10年以上経過している場合、再度防犯登録をする必要**があります。

上士幌駐在所にて有効期間が過ぎていないか確認出来ますので、期間の確認と期間を過ぎた自転車には新たに防犯登録をするようお願いします。

※お問い合わせは、町民課生活環境担当（TEL2-4294）まで

子育て支援センター通信

子育て支援センター事業

子育て講習

子どもたちが健やかに育つよう、地域の方たちと一緒に、子どもや子育てについて学べる講習会を行っています。興味のある内容のみの受講が可能です。お散歩ついでに学んでみませんか？

※本講習会は「まなびの森対象事業」となります。

◆**日時**　12月15日金　18時30分～20時15分
◆**内容**　・上士幌町の子育て環境・子育てサポート事業の仕組み、現状と課題
・あそび
・保護者とのかかわり
◆**場所**　生涯学習センターわっか　会議室２Ａ・２Ｂ（託児できますので、ご相談ください）
◆**対象**　一般町民の方、子育てサポート協力会員登録者
◆**申込**　電話、Ｗｅｂフォームからのお申し込み

※詳細については、子育て支援センターへお問い合わせください。

"♪Play with Mae♪"

こども園から国際交流推進員のメイ先生が子育て支援センターへ遊びに来てくれます。

12月は、メイ先生と一緒にクリスマスを楽しみましょう！

ぜひ親子でご参加ください！

◆**日　時**　12月11日月　10時～11時15分
➡クリスマス会に向けて、一緒に準備をしましょう！
12月21日木　10時～11時15分
➡クリスマス会
◆**場　所**　子育て支援センター
◆**その他**　事前申し込みは不要

●お問い合わせは、**子育て支援センターTEL２-４１５２**まで

学習資料室 educational resource room コーナー corner

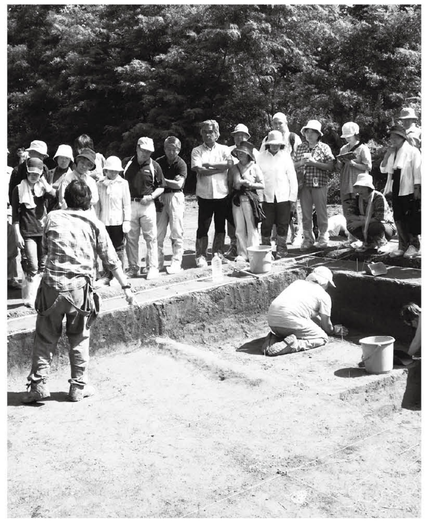
上士幌町指定文化財 第１号
「嶋 木 遺 跡」

第６回

上士幌町には多くの遺跡が存在し，これまで74か所が埋蔵文化財包蔵地として確認されている。その中でも最も有名なのがこの嶋木遺跡だ。上士幌市街の東側，音更川左岸段丘（北居辺Ⅱ面）の西側の縁，標高約290ｍに位置する，約２万年前の旧石器時代の遺跡で，道内では最古の人類生活を残す遺跡の一つとして知られており，考古学研究上，そして町民にとって貴重な文化財となっている。

昭和42年，国道241号改修工事の際に発見，昭和59年に行われた同国道歩道工事に伴う緊急発掘調査では，皮をなめすときに使用されていた掻器（そうき）という石器など6500点の遺跡が出土した。その後も大学による学術発掘調査が行われ，本遺跡の年代決定や約２万年前の氷河期の最も寒い時期に，人類がこの地でどのような生活をしていたのかについての解明が進んでいる。

これまでの調査結果から，旧石器時代のシベリアと北海道の人類文化を考える上で，本遺跡は重要な位置あるといえる。　（紹介～歴史資料調査研究専門指導員）



平成25年に行われた見学会のようす
【画像提供：ひがし大雪自然館】